

令和7年度 水道局総務部組織目標

組織名	水道局総務部	部長	総務部長 小柴 謙
組織の目的・方向性	人口減少に伴う水需要および給水収益の減少に的確に対応し、健全な水道事業運営を確保するため、経営基盤の一層の強化を図ります。 併せて、お客さまサービスの向上、事務の適正化・効率化、職員の専門能力の向上に努め、将来にわたり持続可能な水道事業の実現を目指します。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標※	一人当たり年間平均断水・濁水時間		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

水道局総務部組織目標

健全な事業運営を確保するために、中長期的な視点に立ち、計画的かつ効率的に事業や取り組みを進めます。

お客さまのニーズを的確に把握し、サービスの向上を図るとともに、次世代を担う人材を育成します。

経理・契約事務の適正化と効率化に努め、併せて工事点検を効果的に実施することにより、工事品質の向上に努めます。

これらの方針のもと、今年度は、次の5つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 1 経営計画の進捗管理を的確に実施し、持続可能な事業運営を推進します。
- 2 将来の水道事業を担う人材を育成するため、効果的な研修を実施します。
- 3 入札・契約事務を適正に行い、運用状況の点検を着実に実施します。
- 4 DXを推進し、業務効率化とお客さまサービス向上に取り組みます。
- 5 工事受注者への適切な指導と育成を通じて、工事品質の向上を図ります。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数	5	達成数	5
	重点目標1～5について着実に実施し、それぞれの目標を達成しました。				
今後の方向性	引き続き、経営基盤の強化に努めるとともに、お客さまサービスのさらなる向上、人材育成の充実及び工事品質の一層の向上に取り組みます。 併せて、事業全体にわたり、組織体制の効率化を推進するとともに、事務執行の適正化を図り、より効率的な事業運営に努めます。				